

よなかふしぎわ  
世の中には不思議で分かりづら  
いことがたくさんあります。自然、  
かがくれさしぐわせんせいと  
科学、歴史など、詳しい先生に解き  
あ明かしてもらいましょう。

# 知りたい好奇心



©原ゆたか/ポプラ社

# じっさいはい おもしろ ばいぞう 実際入ると面白さ倍増 かわあそ ちょうせん 川遊びに挑戦してみよう

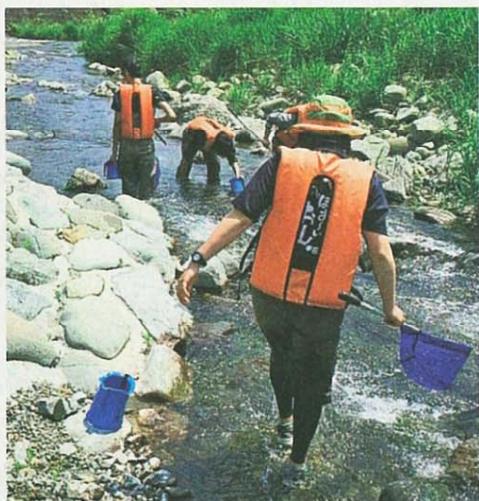
川は、それを土手の上から  
見ているのと、実際に入って  
みるのでは、面白さが全  
く違います。思い切って川の  
中に入ってみませんか。

## 底をガサガサ

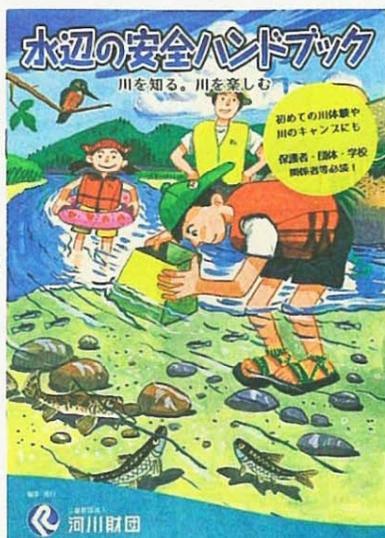
初心者が、川で生き物を捕  
まえたり観察したりするに  
は、左上の写真のようにあま  
り深くない川を探し、少し柄  
の短いタモアミをもって、川  
の底をガサガサするのがお勧  
めします。網は生き物がその  
下を潜り抜けて逃げないよう  
に川底にしっかりとつくように  
して、川の水が流れ下る方か  
ら上流に向かって広げ、網  
の口の近くの川底の石の下な  
どを足でガサガサと動かすの  
です。

川の真ん中より、川岸の草  
が水に垂れ下がっているよう  
な所の方が、流れが穏やかな  
場合が多く、小さな子どもで  
も生き物を捕まえられます。  
また右下のイラストにあるよ  
うな、「のぞきメガネ」を使っ  
と、川の中が驚くほどよく見  
えます。

初めは、生き物を見つけた  
り、捕まえたりするのに夢  
中になりますが、生き物を



準備ができたなら川の中に！



河川財団のホームページ (<http://www.kasen.or.jp/school/tabid67.html>)には、この冊子の購入方法のほか、川遊びについての情報がたくさん載っています

捕まえた場所も、よく覚えて  
おくようにすると、もったた  
くさんの生き物を捕まえられ  
るようになるでしょう。釣り  
人が、魚がいそうな場所に  
目をつけるように、川の中の  
生き物がいそうな場所を当て  
られるようになってきて、さ  
らに捕まえた生き物の名前が  
分かるようになってくると、  
川遊びがもっと楽しくなっ  
てきます。

## 大人と一緒に

ところで、川遊びに行くど  
ころには準備も必要です。写  
真のようにライフジャケット  
をつけ、けがをしないように  
簡単には脱げない靴を必ず  
履きましょう。また川のこと  
を知っている大人と一緒に  
きましょう。川はプールとは  
違い、急に深くなったり、  
周りと違って流れが速い場所

風間ふたば)



捕まえた生き物の種類や数を記録したら、川に戻します

なお、Yamanashi  
みずネットでは専門家と一緒  
に水辺観察をする「水辺の探  
検」を7月30日に市川三郷・  
富士川防災公園で計画してお  
り、参加者募集中です。  
詳細は、Yamanashi  
みずネットのホームページ  
(<http://www.ymizunet.org>)  
の「イベント・ニュース」  
で紹介しています。

(山梨大学総合研究部国際  
流域環境研究センター教授  
風間ふたば)